

強
く
!
ね
ば
り
今
年
も



せとグルメ

本市では、正月に「とろろ飯」を食べる風習があるそうです。山芋(自然薯)には消化酵素が多いので正月の過食を癒すための整腸作用もあり、滋養強壯の栄養食とも言われています。

特集

せとまちトーク P.2~3

「せとまちトーク」～市民と議会の

2年ぶりに「せとまちトーク」を開催し、議員と自治会の代表者の方々を中心に、昨年5月に実施した「せとまちトークアンケート」結果に基づき、**各地域の課題**について、グループディスカッションを行いました。

1

地域の様々な課題の中で、テーマを一つに絞って深く話し合いました。



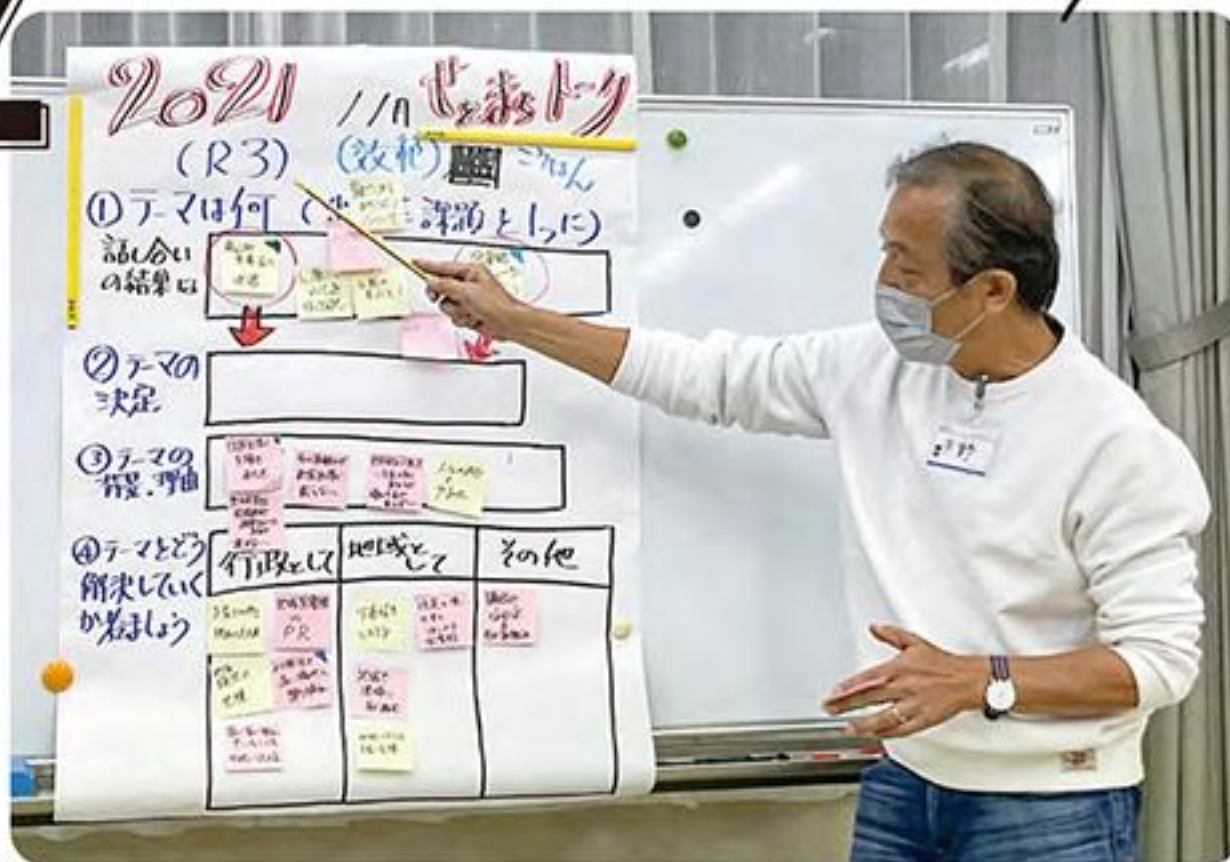
「せとまちトーク」概要

令和3年11月2日～9日に開催し、20連区の自治会の方々を中心にご参加いただきました。



各グループのご意見を参加者に発表していただきました。

2



3

政策検討会議



12月17日開催の政策検討会議において20連区から集められたすべての課題について議員全員で話し合いました。

せとまちトーク後の流れ

せとまちトーク

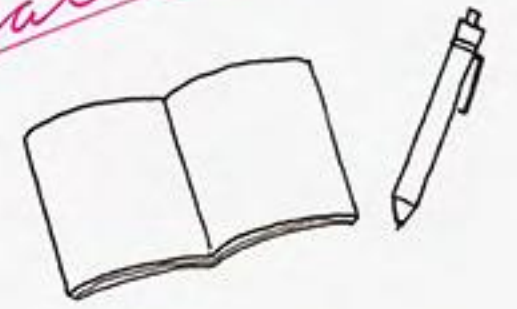
地域課題を抽出し、その課題の背景・問題点・解決策などについて意見交換を行いました。

政策検討会議

各地域から出された課題を、どのように取り扱っていくのか、どの委員会で調査研究するのか、について全議員で協議しました。

意見交換会～を開催しました!

Setomachi Talk



ご意見の一部をご紹介します

ごみ減量問題

ごみの分別をもっと細かくすべき。市民により一層の分別の周知を!

防災の充実(避難所)

避難所までの道のりが危険であり、安全面で問題がある。また、連区の広さに対応していないため、増設の必要がある。



自治会活動の困難化

高年齢まで仕事を続ける人が増えたため、自治会役員のなり手不足が課題。



瀬戸市の地場産業を軸とした観光とまちづくり

市外へもアピールできるイベントを開催し、まちの活性化を!

通学路の安全確保

通学路にイノシシが出没し、大変危険である。実態調査をしてほしい。

買い物難民の解消

加齢に伴う運転免許証の返納により買い物・病院に行く交通手段がない。コミュニティバスも少なく不便である。

図書館の改修整備

子育て支援に役立つ魅力ある図書館にしてほしい。

各常任委員会

政策検討会議から送られてきた課題について、調査・研究を行います。具体的には、行政視察を行ったり、予算・決算の面から、市の施策について審査をします。

市政への反映

市民の声を政策提言の参考とし、必要な場合には条例の制定や提言をします。

委員会等での取り組みについては、この議会だよりやホームページ、次回のせとまちトークなどで、お伝えしていきます。



12月定例会の主な議案の審査内容

各常任委員会で各議案について審査を行いました。そのうち主な議案について審査内容をお知らせします。



デジタルリサーチパークセンター(幡中町)

デジタルリサーチパークセンターの管理運営は(株)エスワイシステムに令和4年度から5年間任せます(第76号議案)

- Q** 指定管理者選定委員会では申請のあった3社の中から、(株)エスワイシステムが選ばれたが所管課の評価を伺う。
- A** ICTのリテラシー向上という面でかなりの貢献度がある。講座も自ら行うプロ集団であり評価は高い。

休日急病診療所の管理運営は一般社団法人瀬戸旭医師会に令和4年度から5年間任せます(第78号議案)

- Q** 審査時の議事録に新型コロナウイルス対策として発熱外来を検討したと記されているが、具体的にどのように実施されたのか。
- A** 発熱外来では新型コロナが疑われる方には、令和2年11月から抗原検査を行っている。



瀬戸市立休日急病診療所(西長根町)

児童発達支援センターの業務を整理します(第80号議案)

- Q** 業務の整理で効率的かつ効果的になるということであるが具体的にどのようなようになるのか。
- A** のぞみ学園は学園療育を中心とした児童発達支援を、発達支援室は相談支援・家族支援・地域支援の3事業に整理し、利用者や市民の皆さんにとって分かりやすくする。また、スタッフの一元化や計画的な資格取得が可能になるなどの利点もある。



児童発達支援センター のぞみ学園(原山町)

グレーチング蓋の跳ね上げによる車の破損に対する損害賠償をします(第82号議案)

※グレーチング蓋とは側溝などにかける金属製の格子状の蓋

- Q** グレーチング蓋跳ね上げによる事故は度々あるが、どのような対策をとっているか。
- A** 柵蓋に関しては、ボルト締め等による固定を行っており、横断側溝蓋など延長のあるものは連結するなどし、跳ね上がり防止の対策を行っている。

一般会計補正予算

道路維持管理費用について

Q 今回の補正額1,550万円について、今年度中に行う額として不足はないか伺う。

A 今年度上半期での要望数は、昨年度比で1.2倍ほどとなっている。下半期も同様に増加すると想定し、今年度1月から3月で執行可能な範囲を計上している。

障害者福祉費サービスについて

Q 障害者サービスの利用が増加しているとのことだが、背景や要因を伺う。

A 特に大きく伸びている障害児通所支援、共同生活援助支援、施設サービス利用支援について共通しているのは、事業所が増えたことである。また、共同生活援助支援では、グループホーム利用者が週末に自宅へ帰宅していたものが、コロナの影響により帰ることができず施設で過ごしたため、施設の経費が増加したことも要因の1つである。

12月定例会で

どこが変わるの？ 私たちの暮らし



補正予算が可決されたことで、以下の事業の実施が決まりました。

すぐに着手できるように

初日
提案・可決

新型コロナウイルスの3回目ワクチン接種を始めています。

※瀬戸市では令和3年12月から医療従事者等への3回目の接種を始めています。



いつから接種
できますか？

追加接種(3回目)については、2回目接種完了日に基づき順次接種券を発送します。接種券が届き次第、予約ができます。なお、国・県の方針に準じ前倒し接種の実施に努めます。

どこで接種で
きますか？

市内の医療機関(個別接種)、文化センター及び瀬戸市駅ビル(集団接種)で接種を実施します。予約時の混乱が少なくなるよう、対面による予約支援・相談窓口を市内6か所に設けています。

※令和4年1月17日時点の情報です。最新の情報は瀬戸市ホームページでご確認ください。



最終日
提案・可決

すみやかに10万円支給するために

子育て世帯臨時特別給付金として10万円が支給されます。



いつ振り込まれ
ますか？

令和3年9月分の児童手当の受給者(公務員以外)の方は昨年の12月末までに振込済みです。それ以外の方は今年の1月以降に申請書が送付されます。

※詳しくは瀬戸市ホームページでご確認ください。



12月定例会議案等審議結果

◆市長提出議案

議案番号	件名	採決結果
第74号議案	瀬戸市道泉地域交流センターに係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第75号議案	瀬戸市新郷地域交流センターに係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第76号議案	瀬戸市デジタルリサーチパークセンターに係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第77号議案	瀬戸市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決(全会一致)
第78号議案	瀬戸市立休日急病診療所に係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第79号議案	瀬戸市国民健康保険条例の一部改正について	可決(全会一致)
第80号議案	瀬戸市児童発達支援センターに関する条例の一部改正について	可決(全会一致)
第81号議案	瀬戸市移動等円滑化のために必要な市道の構造に関する基準を定める条例の一部改正について	可決(全会一致)
第82号議案	グレーチング蓋跳ね上げによる物損事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について	可決(全会一致)
第83号議案	市道路線の認定について	可決(全会一致)
第84号議案	令和3年度瀬戸市一般会計補正予算(第10号)	可決(全会一致)
第85号議案	令和3年度瀬戸市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
第86号議案	令和3年度瀬戸市春雨墓苑事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第87号議案	令和3年度瀬戸市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
第88号議案	令和3年度瀬戸市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第89号議案	令和3年度瀬戸市水道事業会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
第90号議案	令和3年度瀬戸市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
第91号議案	令和3年度瀬戸市一般会計補正予算(第11号)	可決(全会一致)
第92号議案	瀬戸市手数料徴収条例の一部改正について	可決(全会一致)
第93号議案	令和3年度瀬戸市一般会計補正予算(第12号)	可決(全会一致)
第94号議案	令和3年度瀬戸市一般会計補正予算(第13号)	可決(全会一致)
諮問第4号	人権擁護委員の推薦について(大橋 久美子氏)	同意(全会一致)
諮問第5号	人権擁護委員の推薦について(矢野 友子氏)	同意(全会一致)
諮問第6号	人権擁護委員の推薦について(横江 俊次氏)	同意(全会一致)

◆請願

議案番号	件名	採決結果
請願第1号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願	不採択(賛成少数)

◆議員提出議案

議案番号	件名	採決結果
第6号議案	中華人民共和国による人権侵害問題に対する調査及び適切な対応を求める意見書	可決(全会一致)
第7号議案	ヤングケアラーへの支援の充実についての意見書	可決(全会一致)

国に対して「意見書」を提出しました。

詳しい意見書の内容については瀬戸市ホームページをご覧ください。



各議員の議案等に対する賛否の状況

左記議案等のうち賛否の分かれたもののみ記載

議員名 議案番号	自民新政クラブ											公明党 瀬戸市議団	日本共産党 瀬戸市議団	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派					
	朝井賢次	高島淳	西本潤	小澤勝	水野良一	宮蘭伸仁	富田宗一	柴田利勝	戸田由久	山田治義	三木雪実	長江公夫	三宅聡	池田信子	長江秀幸	新井亜由美	浅井寿美	原田学	松原大介	馬嶋みゆき	石神栄治	中川昌也	高桑茂樹	白井淳	藤井篤保	伊藤賢二
請願第1号	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×

【○】は賛成(同意) 【×】は反対(不同意) 議員名は左より会派ごとの議席順に記載。
 なお、宮蘭議員は議長職のため採決には加わりません。

だれでも わが 市議会

市議会の仕事はどのよう
に進んでいくの?

Vol.1

委員会



2 担当職員から詳しく説明を聞いた上で、質疑をし、専門的に審査を行います。また、議員間で討議を行い、採決をして委員会の意思を決定します。

本会議



1 議案の内容が説明され、議員は質疑を行い、市長や市の職員などが答えます。その後、担当する委員会に議案を振り分けます。

本会議

出席議員数	26	人
表決総数	25	人
賛成	25	人
反対	0	人

3 委員会の審査結果を委員長が報告をし、その後討議を行い、採決をして議会の意思が決定されます。

(※本会議・委員会は傍聴ができます。)

3市議員研修について

令和3年10月4日瀬戸市・尾張旭市・長久手市の3市による議員研修会を実施しました。今回はオンラインで東京大学大学院法学政治学研究科の金井利之教授から「自治体議会の取扱説明書」と題してお話を伺いました。議会の役割を再確認すると同時に、議会として今後の方向性に関する考え方を学ぶ貴重な研修となりました。

オンライン研修の様子▶



一 般 質 問

市の行政課題などについて14人の議員が考え方や内容を質問しました。質問を行った順に、一人ずつ紹介します。



自民新政クラブ
柴田 利勝



瀬戸市の活性化をより進めるためにリニモを瀬戸に

Q リニモを八草から菱野団地に伸ばして、さらに赤津、品野、水野まで伸ばし、最終的に藤が丘に繋ぎ循環させることで、本市の活性化に貢献すると思う。実現に向けた取り組みを検討しないのか。

A 第6次瀬戸市総合計画が進行中で5年を経過し、見直しの時期であり、タイミング的にコロナの問題で新しい社会様式を作っていくという意味では、新たなまちづくりの構想の練り直しも必要であると考えます。その際一つのアイデアとして、リニモ活用を含め本市の交通戦略の見直しを検討する。
(都市計画課)



公明党
瀬戸市議団
三宅 聡



あいち自動運転推進コンソーシアムへの積極的参加を

Q 本市も加盟している自動運転システムに関係する企業・大学や同システムの導入を見据える県内市町村が参画する「あいち自動運転推進コンソーシアム」へ先進的な地域づくり発展のため、市内実証エリアの提供など積極的に取り組むべきと考えるが見解を伺う。

A 本市においても過去、県の自動走行実証推進事業に応募したが採用されなかった。その後、県内各所にて実証実験が行われていることから、今後も機会を捉え積極的に自動走行実証推進事業に参加したいと考えている。
(都市計画課)



自民新政クラブ
高島 淳



本市のやきもののプロモーションの必要性について

Q 本市は千年以上一度も途切れることなく窯業を続けてきた世界でも唯一の地域であり、内外に広く深くプロモーションしていくことが急務である。また、本市職員も本市の歴史を詳しく知ることによって誇りを持って職務にあたることができると考えるが見解を伺う。

A 本市の長いやきものの歴史は世界に誇れるものと認識している。今後も様々な媒体を通じたプロモーションを続けるとともに、職員個々が語り部となって広めていけるよう、見識を深める取り組みをし、シビックプライドの醸成を高めていく。
(シティプロモーション課)



日本共産党
瀬戸市議団
原田 学



公共交通（コミュニティバス）の充実で市民の暮らしを守る

Q コミュニティバスの開始から15年が経過し、地域のバスの運行協議会の要望を取り入れながら一部の経路では陶生病院への乗り入れもされ、住民の願いが叶えられ、ネットワークの充実によって住民の「通院」や「買い物」の足を守っている。しかし、一方では希望する病院は路線の延長となることから、便数の削減となった。暮らしを守るため削減（減便）せず路線を維持すべきと考えるがどうか？

A コミュニティバスの運行経路の延伸については、一定の車両台数での運行のため、便数の減少に繋がるケースがある。
(都市計画課)

会議の様子は、会議録や録画映像で
ご覧になれます。



Q 市議の質問

A 市の回答



無会派
馬嶋 みゆき



道路計画について

Q 都市計画道路の整備は時間を要する。渋滞等の課題は既存道路の改良等で解消は可能か。また、本市における将来の人口減少や環境変化に対し、将来のまちづくりに向けた道路計画の在り方について見解を伺う。

A 国県事業を含め都市計画道路の整備を進めているが、既存道路の拡幅や交差点改良等の対策により局所的な交通環境の改善ができると考える。また将来の人口の減少、自動車保有台数の減少から交通量の減少が見込まれるため、厳しい財政状況を踏まえ将来的な維持管理を考慮した上で身の丈に合った道路計画を策定する必要がある。（都市計画課）



自民新政クラブ
朝井 賢次



本市の教育の今後について

Q 連続性・系統性に配慮した学習指導の実践について、施設一体型（にじの丘学園）と分離型（そのほかの6学区）の違いと課題を伺う。

A 施設一体型においてはその特性を最大限に活用し、子どもたち同士の交流や教職員などの連携、協働に重点をおき、小中一貫教育のモデル校として取り組んでいく。また、施設分離型についても各中学校ブロックにおいて教育目標を共有するとともに、小中一貫教育推進教師を活用し、効果的・効率的な実施に繋がるよう工夫している。児童生徒間の交流は、遠隔教育システムを活用するなどして対応していく。（学校教育課）



公明党
瀬戸市議団
池田 信子



これからの元気な高齢者の居場所づくり（施設管理）について

Q 閉館となった「瀬戸市老人憩いの家」の機能を果たす持続可能な施設について、本来は住み慣れた地域で歩いて通える「居場所づくり」も必要と考える。地域交流センターや地域包括支援センター、旧学校跡地等の利活用や商業施設等との連携等により、1施設2機能等の多世代が利用できる複合型施設の整備が必要と考えるがどうか。

A 住み慣れた地域で社会参加の機会を作ることは、非常に重要である。既存施設の利活用、集客力や利便性にメリットのある商業施設を利用して事業を展開する等、先行事例を参考にしながら検討する必要がある。（高齢者福祉課）



無会派
松原 大介



これからの公園について

Q 本市では、今後の公園について、瀬戸市緑の基本計画において令和11年度までの方針、具体的施策を定めているが、いつまでにどのように進めて行くのかは示されていない。今後どのように市民に計画実現までのロードマップを示していくのか伺う。

A 今後、都市公園等の再構築など、重点施策ごとの事業計画の検討を進め、各事業の時間軸を意識して進めていく。本計画の取り組みを効果的に進めるために、先導的モデル事業ができるよう、令和6年度を目標にロードマップを具体化していく予定。（建設課）

会議の様子は、会議録や録画映像で
ご覧になれます。



Q 市議の質問

A 市の回答



自民新政クラブ
戸田 由久



地域包括ケアシステム構築のための全市的調査について

Q 市民のセーフティーネットの要と言える地域包括ケアシステムについて、その構築に向けて必要な全市的調査(悉皆(しっかい)調査)についての考えを問う。

A 福祉の個別計画では、相当の調査を行っているが、指摘のような将来の要因をあぶり出すという点では改善の余地がある。次の段階では、地域包括ケアシステム構築のために調査が必要となる項目が生じる可能性はあり、その際には、悉皆(しっかい)調査を始めとして、調査方法や分析手法を研究して取り組んでいきたい。

(高齢者福祉課)



日本共産党
瀬戸市議団
浅井 寿美



ゴミは有料化ではなく、減量の取り組みの徹底を

Q 瀬戸市は容器包装プラスチックの分別を令和4年秋に始めるが、その効果を検証することなく、令和4年3月議会で有料化のための条例改正を行うとしている。静岡県袋井市は市民から「有料化の前に、やるべきことがある」という意見が多数あり、来年4月からの有料化を見送った。瀬戸市も有料化を見送り、まずゴミ減量の徹底を図るべきではないか。

A 環境衛生審議会で慎重に議論いただき、導入を推進すべきという答申に至っている。一人でも多くの市民の皆さまの理解が得られるよう丁寧に説明を行い、着実にゴミを減らせるよう取り組みを進める。

(環境課)



日本共産党
瀬戸市議団
新井 亜由美



病気や障害があっても高齢になっても誰もが投票できる権利を守る

Q 文字の記入が困難な障害者や高齢者の方から、○等を記入する投票方法の要望があるが実施することは可能か。また、障害の特性に合った意思表示や意思疎通のツールとして、顔写真付の選挙公報やチラシ等の持込みは可能か伺う。

A 記号式投票は、市長市議選の投票日当日に限り、条例で定めれば可能である。選挙公報を投票所内で広げることは秩序維持の観点から原則認めていないが、自身の意思を表明するための手段として必要な場合、その方の事情に応じ、制度の範囲で可能な方法を考える必要がある。具体的な方法をご相談いただきたい。

(行政課)



公明党
瀬戸市議団
長江 秀幸



脱炭素社会の実現に向けての市民向けの取り組みについて

Q 住宅用地球温暖化対策設備導入費補助金制度を平成28年度に創設し、従来の太陽光発電に加え、HEMS(住宅のエネルギー管理システム)やエネファームなどへ補助対象を拡大し実施してきたが、どのように評価しているのか伺う。

A 同補助金は、直近5か年で延べ352件を交付している。これにより、市民の皆さまの地球温暖化防止に対する取り組みを支援し、エネルギー消費の少ない生活スタイルへの転換に寄与できているものと考えている。今後は、高性能外皮等や断熱窓改修工事、電気自動車等充給電設備などについて、導入の検討をしていく。

(環境課)



無会派
中川 昌也



ジブリパークとの連携について

Q ジブリパークから瀬戸市への誘客方法について、新しい方法が必要と考えるが、その方法について伺う。また、情報発信において、市民が知りたい情報を届けるための改善が必要と思うが見解を伺う。

A スタジオジブリの世界観が表現されるジブリパーク開園のインパクトを受けて、自然、観光、産業といった本市の魅力ある資源にプラスの効果加わり、これまでと違った誘客が可能になるので、来訪者が本市へ訪れるための仕組みづくりを進めていくと共に、多くの方が本市を訪れたいような情報発信も積極的に行っていく。 (政策推進課)



無会派
臼井 淳



菱野団地における公立学校の再生を考える

Q 菱野団地における3小学校(原山・萩山・八幡)の統合案が提案されたが、どのように検討が行われ、なぜ作るようになったのか。また、現状の3小学校は、教育環境や活動にどのような課題が生じるのか伺う。

A 菱野団地の3小学校については、一部の学年を除き、単学級の状態が続いており、学校の適正規模と適正配置を求める意見から小中一貫教育の実現性等を検討し、統合案の作成に至った。また、児童数が少ないことによる課題は、人間関係の固定化をはじめ、集団活動を通じての成長が図りにくいことやPTA活動に支障を来すことも挙げられる。 (教育政策課)

委員会活動 レポート

よりよいまちを目指しわたしたちは動きます!

総務生活委員会は犬山市へ 「公文書管理について」

犬山市は、国の公文書管理の不適切な事案が続く中で、市長の強力なリーダーシップのもと、計画期間1年で条例を制定しました。犬山市は条例制定の効果として「内規だったルールを、議会で定めた公正なルールとしたことで、知る権利を持つ市民に適切に説明できるようになった」としています。

総務生活委員会では今後も引き続き、条例化を含めた公文書管理について調査・研究を進めてまいります。



厚生文教委員会は瀬戸市子ども・若者センターへ 「子ども・若者センターの現状について」

センターの支援対象は、胎児から39歳までの子ども・若者とその家族であり、相談内容は幅広く緊急度も様々でした。昨年度までは家庭児童相談室で対応してきた虐待件数が、コロナ禍でさらに増えており、視察の時点で昨年度と比較して3倍になったとの事でした。命を守るための緊急出動も珍しくなく、センターが重要な役割を担っていることを目の当たりにしました。今後は、更なる職員体制の充実などについて調査研究を進めてまいります。



テレビ番組

グリーンシティケーブルテレビ

12月定例会の番組内容は

- ①議決された議案のその後
- ②2年ぶりにせとまちトークを開催
- ③12月定例会の報告について、
をお送りします。



番組が
ご覧になれます。

「こんにちは!瀬戸市議会です。」

(地上デジタル121ch)

3月定例会放送予定

4月11日(月)から4月17日(日)まで

放送時間

(7:10~、9:10~、12:10~、
18:10~、20:10~、22:10~)

※放送時間が変更となる場合が
あります。詳しくはグリーンシ
ティケーブルテレビから配布さ
れる番組表をご覧ください。



ラジオ番組

RADIO SANQ

「せとまちラジオ」(FM 84.5MHz)

3月定例会放送予定 2月15日(火) 3月29日(火)

放送時間 (9:20~、12:30~、18:00~)



放送の前半は定例会のお知らせ、後半では瀬戸市
の未来像について議員が語るコーナーもあります。
どんな思いが語られるのかどうぞ楽しみに。

ラジオサンキューホームページから過去
の放送分もお聴きいただけます。



傍聴

傍聴をご希望の
方は、北庁舎5階
の議会事務局に
お越しください。



インターネット中継

会議の様子をライブ配
信(生中継)・録画配信
しています。ホームペ
ージからアクセスしてく
ださい。



3月定例会開催予定

2月17日(木) 本会議(開会・予算大綱説明)

3月 2日(水) 本会議(議案上程・説明)

3月 7日(月) 本会議(代表質問)

3月 8日(火) 本会議(代表質問・一般質問)

3月 9日(水) 本会議(一般質問)

3月10日(木) 本会議(一般質問・議案質疑・委員会付託)

終了後 予算決算委員会

3月14日(月) 総務生活委員会

終了後 予算決算委員会 総務生活分科会

3月15日(火) 厚生文教委員会

終了後 予算決算委員会 厚生文教分科会

3月16日(水) 都市活力委員会

終了後 予算決算委員会 都市活力分科会

3月18日(金) 予算決算委員会

終了後 議会運営委員会

3月23日(水) 議会運営委員会

3月24日(木) 本会議(委員長報告・討論・議案採決・閉会)

※いずれも、午前10時から(3月18日は午後1時から)の開催予定ですが、日程が変更される場合がありますのでご確認ください。 ※会議の様子は、瀬戸市議会のホームページからインターネット中継でご覧いただくことができます。 ※請願・陳情の提出締切日は、2月7日(月)の午後5時です。



編集
後記

昨年末は、コロナ禍だからこそ年賀状を送ろうか
な、という人が増えていたそうです。年賀状から
遠ざかっていた人も、コロナ禍で直接会うことが
できない人にせめて年賀状を届けたいと考えた
ようですが、急速なデジタル化で大量の情報が

あふれている今だからこそ、人と人との繋がりが
心のこもった言葉を掛けることがとても大切なこ
とのように思えてなりません。この議会だよりも
少しでも皆さんに寄り添えるものになればよい
なと思っています。